

<p>2 現行授業の目標と教育効果及びそれに対する自己評価</p> <p>(記述式：900字以内)</p>	<p>1) 現行授業の目標と教育効果 現行授業の目標は、将来有為な農業経営者を育てることである。学科の授業目標を達成するため、現在の農業生産現場における課題を捉えながら授業の準備を進めてきた。 授業では、加工技術に関する基礎・基本に重点を置きながら、技術定着に結びつくよう試行させ、理解を深めさせる指導に努めてきた。</p> <p>2) 自己評価 将来、有為な農業経営者となるために必要とされる基礎・基本を着実に体得させることを念頭において指導してきたが、まず興味・関心を持たせ、「知りたい」・「理解したい」・「できるようになりたい」という気持ちを喚起する指導方法の一層の工夫・改善に努めたい。</p>																				
<p>3 学生による授業評価も踏まえ、教育改善への取り組み</p> <p>(記述式：900字以内)</p>	<p>1) 現状説明 指導事項が盛りだくさんであることから、伝達すべき事項、考えさせるきっかけをつくる話題提供を取捨選択して授業展開する必要がある。</p> <p>2) 改善への取組 学生が課題を捉え、課題解決させるため、必要な基礎・基本を着実に身に付けさせることが必要である。また、具体的な解決策を説明できる「力」を体得させるため、学生に課題を考えさせ、問題点が整理でき、自ら考えさせる授業展開に努めたい。</p>																				
<p>4 教科書、教材の作成状況</p> <p>(記述式：300字以内)</p>	<p>教材は、毎授業ごとに講義要項に記したレジュメと関連するプリントを配布しているほか、定期的の小テストを実施するなどして、単元ごとの重点事項に基づいて考えさせる取組を実践した。</p>																				
<p>5 学生の指導（課外活動・厚生補導等）</p> <p>(主要10件以内)</p>	<table border="1"> <tr> <td>2017年度</td> <td>短期大学 就職指導</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>	2017年度	短期大学 就職指導																		
2017年度	短期大学 就職指導																				
<p>6 その他</p> <p>(主要5件以内)</p>	<table border="1"> <tr> <td>2017年1月</td> <td>平成28年度北空知指導農業士・農業士冬期研修会「マスコミが報道しない日本の食料危機」講演</td> </tr> <tr> <td>2017年2月</td> <td>平成28年度JAきたいぶきWOMEN'Sカレッジ第3回研修「食の安全は、今!？」講演</td> </tr> <tr> <td>2017年7月</td> <td>平成29年度北海道神社庁空知支部神社関係者大会「日本の食料危機」講演</td> </tr> <tr> <td>2017年10月</td> <td>平成29年度岩見沢市見晴町内会講演会「食の安全は、今!？」講演</td> </tr> </table>	2017年1月	平成28年度北空知指導農業士・農業士冬期研修会「マスコミが報道しない日本の食料危機」講演	2017年2月	平成28年度JAきたいぶきWOMEN'Sカレッジ第3回研修「食の安全は、今!？」講演	2017年7月	平成29年度北海道神社庁空知支部神社関係者大会「日本の食料危機」講演	2017年10月	平成29年度岩見沢市見晴町内会講演会「食の安全は、今!？」講演												
2017年1月	平成28年度北空知指導農業士・農業士冬期研修会「マスコミが報道しない日本の食料危機」講演																				
2017年2月	平成28年度JAきたいぶきWOMEN'Sカレッジ第3回研修「食の安全は、今!？」講演																				
2017年7月	平成29年度北海道神社庁空知支部神社関係者大会「日本の食料危機」講演																				
2017年10月	平成29年度岩見沢市見晴町内会講演会「食の安全は、今!？」講演																				

